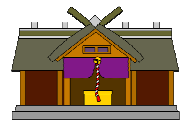


ゆうあいホーム本館

初詣（大瀧神社）にて



平成二十三年一月九日（日）に大竹市白石にある大瀧神社に入居者の方々と初詣に出かけました。入居者22名、当日になって体調等で施設待機となった方も3名ほどおられました（が）と、職員8名・バス含む車両3台を午前午後と二手に分かれて行動しました。入居者・職員ともに健康と幸せをお参りさせて頂きました。

お参りした後、入居者の皆さんは昔話に花を咲かせる方、おみくじの結果に一喜一憂する方、お守りの柄を悩みに悩んで購入される方など様々でした。

神社からの帰り道で懐かしい大竹市内の町並みを眺めたり、海や船を車中から見たりして楽しく、のんびりした時間を過ごし施設へ戻りました。

入居者の年齢・介護度もますます高くなり、行事やクラブ活動も難しくなってきたりしている現状ですが、皆様のご健康で少しでも多く幸せを感じて頂き、また笑顔で生活されたいと思います。

柴田 涼



ゆうあい喫茶&ボランティアグループいちご会さん紹介



2月20日（日）午後2時45分～4時 食堂にて恒例のゆうあい喫茶が行われました。

ゆうあい喫茶は外出できない利用者に対し模擬喫茶店を再現し、喫茶店の雰囲気味わって頂くことを狙いとしてスタートしました。メニューも季節やその時話題のものを取り入れ（例えば1月はぜんざい、8月はかき氷など）また、毎月担当スタッフがテーマを決め、雰囲気作り等にも工夫を凝らしています。時にはゲストを招いて楽器の演奏や踊りの披露などもあります。スタートして15年あまりが経過しておりますが、入所者やショートステイ利用者からも好評で楽しみにされている行事となっております。



さて、2月の喫茶ですが、ボランティアいちご会さんの協賛寄付による和菓子バイキングと緑茶（抹茶）でした。桜餅やいちご大福、ムースなど、ほとんど手作りで11種類も準備して下さいました。当日のお手伝いも7名の方が来て下さいました。利用者の方からは、色とりどりの和菓子を目の前にし、子供のように興奮され、ほとんどの方が4～5種類選ばれ、よく召し上がられました。大満足のゆうあい喫茶でした。『いちご会さん』どうもありがとうございました。



ここで改めて『いちご会さん』のご紹介を少し…。毎月のゆうあい喫茶のお手伝い（ケーキバイキングは6回目を迎えました。）また、いちご会さんの代表の河野さんがやはり代表を務めていらっしゃるダンスサークル『A B E A T』の子供達の行事参加や、ダンス発表会への招待などもして下さいました。先日いちご会代表の河野ちさ子さんとお話したところ「今年でゆうあいとのお付き合いも10年目になります。これからもただやり続けるだけです！」と力強いお言葉をいただきました。今後ともよろしくお願い致します。

（竹本 晴美）